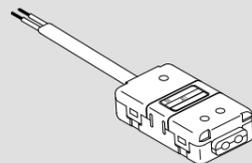


## UNI-WIRE DBシリーズ ターミネータ



# AT4

ケーブル接続



UNI-WIREは黒田精工株式会社の登録商標です。

このUNI-WIRE System Product Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みの上ご理解ください。UNI-WIRE DBシリーズ全体の取扱いについてはUNI-WIRE DBシリーズテクニカルマニュアルをご参照ください。

### 【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。

- 警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
- 注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。

- 警告**
  - システム安全性の考慮  
本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
  - 設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。

- 注意**
  - システム電源  
DC24V安定化電源を使ってください。安定電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。
  - 高圧線、動力線との分離  
UNI-WIRE DBシリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。
  - コネクタ接続、端子接続
    - ・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かったり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。
    - ・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。
    - ・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。
  - 機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。
  - 伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。
  - シリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

### 【特長】

- ・UNI-WIRE DBシリーズに対応しています。
- ・UNI-WIRE DB伝送波形を安定化させる専用合成素子で

### 【型式】

AT4	全3重モード 全4重モード 共用
-----	------------------------

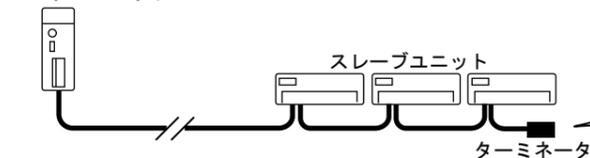
### 【保証について】

- 本製品の保証は日本国内で使用する場合に限りです。
- 保証期間  
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。
  - 保証範囲  
上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。
    - (1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
    - (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
    - (3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
    - (4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。
- ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。
- 有償修理  
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また、保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

### 【ターミネータの接続】

#### ●基本

マスターユニット

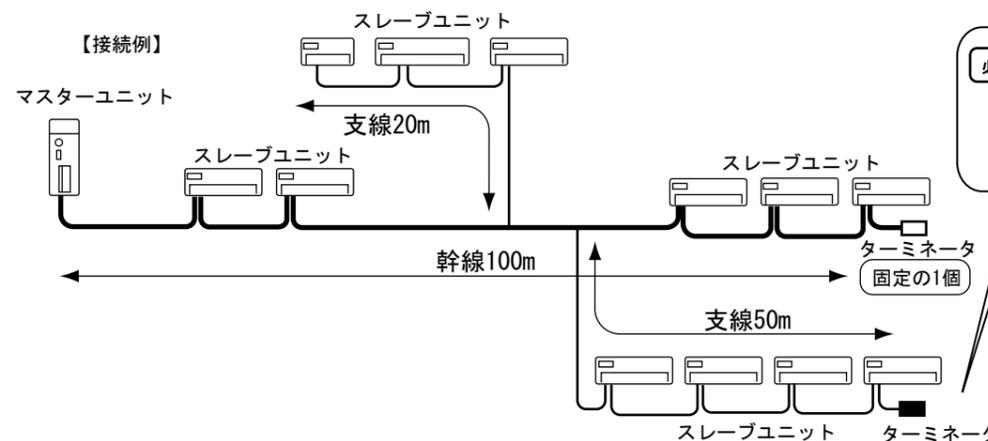


**必要** UNI-WIRE DB マスターユニット 1台にAT4...1個 を伝送ライン D-Gの最遠端に接続してください。

伝送距離：100m (総延長)  
200m ( " )  
500m ( " )  
1km ( " )  
AT4は各伝送距離に対し共通です。

#### ●伝送ラインの分岐について

【接続例】



**必要** 支線長が幹線長の1/4より長くなる場合、その支線の端末に AT4 を1個接続してください。尚、AT4の必要な支線が2カ所以上ある場合は、弊社にご相談ください。

総延長とは、使用する伝送ラインの合計長を指します。左図の場合、総延長170mとなります。



#### ●伝送ライン敷設

ユニワイヤシステムは高い耐ノイズ性を有していますが、伝送ラインには高圧線や動力線を近付けないでください。

#### ●接続個数

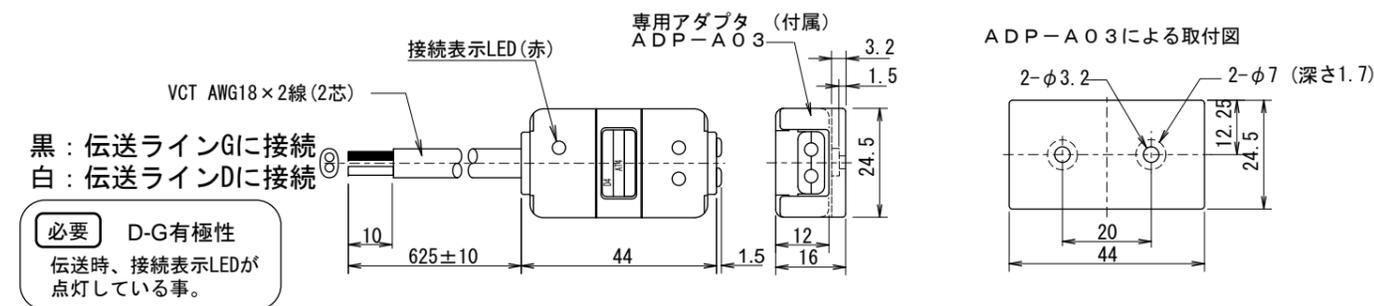
マスターユニット1台に対し、伝送ラインD-G最遠端へAT4...1個を接続してください。幹線長(総延長が最も長くなる部分)に対し、支線長が幹線長の1/4を超える箇所にはその最遠端にも接続してください。AT4は合計で3個まで接続可能となります。マスターユニットから、放射状に配線を分岐させることは避けてください。

#### ●このターミネータはUNI-WIREシステム専用です。

●D-Gラインは極性がありますので逆接続にご注意ください。伝送障害の原因になります。また伝送時、接続表示LEDが点灯している事を確認してください。消灯している場合はAT4が正しく接続されていないか、マスターユニットが動作していませんので確認してください。

### 【外形寸法】

単位: mm



### 【連絡先】

お問い合わせはカスタマーサービスまで  
E-mail kpl\_sales@parker.com  
TEL 0479-64-2282

クロダニューマティクス株式会社  
www.parkerkuroda.com

カスタマーサービス TEL 0479-64-2282 東京営業所 TEL 03-6430-6616  
名古屋営業所 TEL 052-769-6070 大阪営業所 TEL 06-6395-4000